環境目標達成状況一覧

凡例 〇・・・目標達成 ●・・・目標未達成

※目標未達成の項目については、是正処置を行いました。

平成12年度			
対策	目標	結果	達成状況
電気使用量の削減	平成11年度を基準として3%削減	使用量6%削減	0
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として3%削減	使用量4.5%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率93%	0

平成13年度			
対策	目標	結果	達成状況
電気使用量の削減	平成11年度を基準として4%削減	使用量7.2%削減	0
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として4%削減	使用量6.9%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率94.6%	0

平成14年度			
対策	目標	結果	達成状況
電気使用量の削減	平成11年度を基準として5%削減	使用量6.4%削減	0
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として5%削減	使用量5%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率93.8%	0

平成15年度			
対策	目標	結果	達成状況
電気使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量7.3%削減	0
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量12.6%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率94.4%	0
低公害車導入の推進	低公害車の導入率を20%にする	導入率26%	0
雨水の地下浸透の推進	雨水浸透ますを300基設置	300基設置	0
緑地の保全	生垣の新設50mに助成	115mに助成	0

平成16年度			
対策	目標	結果	達成状況

電気使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量2.2%削減	•
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量16.6%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率94.1%	0
低公害車導入の推進	低公害車の導入率を30%にする	導入率33%	0
雨水の地下浸透の推進	雨水浸透ますを300基設置	300基設置	0
緑地の保全	生垣の新設100mに助成	123mに助成	0

平成17年度			
対策	目標	結果	達成状況
電気使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量8.4%増加	•
ガソリン使用量の削減	平成11年度を基準として6%削減	使用量20.6%削減	0
分別排出、リサイクル	可燃物の資源化率 90%以上の維持	可燃物の資源化率93.6%	0
低公害車導入の推進	低公害車の導入率を38%にする	導入率39%	0
雨水の地下浸透の推進	雨水浸透ますを200基設置	118基設置	•
緑地の保全	生垣の新設150mに助成	111mに助成	•

平成18年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,233,504kwhを上回らない ようにする	1,327,920kwh +7.7%	•
クリーンセンターにおける電気使用の抑制	使用量が118,340kwhを上回らない ようにする	102,934kwh −13.0%	0
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が107,419㎡を上回らないようにする	1,628㎡ −98.5%	0
クリーンセンターにおけるガス使 用の抑制	使用量が19,042㎡を上回らないよう にする	15,857 m³ −16.7%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が15,765㎡を上回らないよう にする	13,536 m³ −14.1%	0
クリーンセンターにおける水道使 用の抑制	使用量が9,431㎡を上回らないよう にする	6,541 m³ −30.6%	0
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が92%を下回らないように する	資源化率 93.6%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が65%を下回らないように する	資源化率 73.0%	0
平成16年度を基準として、ガソリン 使用量を3%以上削減する	ガソリン使用量を44,420L以下にする	44,291L -3.3%	0
庁用車における低公害車導入の 推進	低公害車の導入率を42%以上にす る	導入率 47%	0
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを200基設置する	130基設置	•
家庭における地球温暖化防止対 策の推進	住宅用機器の購入70件に対し助成する	66件に助成	•

緑の保全・回復・創出の推進(1) 生け垣の新設150mに対し助成 生け垣設置の推進 る	^{找す} 185mに助成	0
--	-----------------------	---

平成19年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,393,224kwhを上回らない ようにする	1,387,416kwh −0.4%	0
クリーンセンターにおける電気使 用の抑制	使用量が118,340kwhを上回らない ようにする	102,264kwh -13.6%	0
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が1,680㎡を上回らないよう にする	1,623㎡ −3.4%	0
クリーンセンターにおけるガス使 用の抑制	使用量が19,042㎡を上回らないよう にする	17,608 m³ −7.5%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が15,765㎡を上回らないよう にする	14,890 m³ −5.6%	0
クリーンセンターにおける水道使 用の抑制	使用量が9,431㎡を上回らないよう にする	6,834㎡ −27.5%	0
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が92%を下回らないように する	資源化率 93.6%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が65%を下回らないように する	資源化率 76.1%	0
平成16年度を基準として、ガソリン 使用量を3%以上削減する	ガソリン使用量を44,420L以下にする	40,399L −11.8%	0
庁用車における低公害車導入の 推進	低公害車の導入率を46%以上にす る	導入率 50.9%	0
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを150基設置する	170基設置	0
地下水の涵養(2) 透水性舗装による歩道整備の推進	透水性舗装により歩道を600㎡整 備する	1886.6㎡設置	0
家庭における地球温暖化防止対 策の推進	住宅用機器の購入110件に対し助 成する	242件に助成	0
緑の保全・回復・創出の推進(1) 生け垣設置の推進	生け垣の新設150mに対し助成す る	146mに助成	•
緑の保全・回復・創出の推進(2) 里山保全の推進	雑木林塾の受講率を50%以上にす る	受講率 50%	0
環境教育・環境学習の推進	こどもエコクラブの新規会員を70人 以上にする	新規会員 129人	0
分別・リサイクルの推進	総ごみ量に占める地域集団回収の 割合を6.8%以上にする	割合 7.4%	0

平成20年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,393,224kwhを上回らない ようにする	1,341,888kwh −3.7%	0
クリーンセンターにおける電気使用の抑制	使用量が118,340kwhを上回らない ようにする	97,138kwh −17.9%	0
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が1,680㎡を上回らないよう にする	1,213㎡ −27.8%	0
クリーンセンターにおけるガス使用の抑制	使用量が19,042㎡を上回らないよう にする	16,138 m³ −15.3%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が15,765㎡を上回らないよう にする	14,386㎡ −8.7%	0
クリーンセンターにおける水道使 用の抑制	使用量が9,431㎡を上回らないよう にする	7,645㎡ −18.9%	0

可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が92%を下回らないように する	資源化率 93.4%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が65%を下回らないように する	資源化率 74.6%	0
平成16年度を基準として、ガソリン 使用量を3%以上削減する	ガソリン使用量を44,420L以下にする	41,927L -8.4%	0
庁用車における低公害車導入の 推進	低公害車の導入率を53%以上にす る	導入率 54.7%	0
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを150基設置する	150基設置	0
地下水の涵養(2) 透水性舗装による歩道整備の推進	透水性舗装により歩道を600㎡整 備する	1194m ²	0
家庭における地球温暖化防止対 策の推進	住宅用機器の購入110件に対し助 成する	109件に助成	•
緑の保全・回復・創出の推進(1) 生け垣設置の推進	生け垣の新設150mに対し助成す る	102mに助成	•
緑の保全・回復・創出の推進(2) 里山保全の推進	雑木林塾の受講率を50%以上にす る	受講率 50%	0
環境教育・環境学習の推進	こどもエコクラブの新規会員を70人 以上にする	新規会員 139人	0
分別・リサイクルの推進	総ごみ量に占める地域集団回収の 割合を6.8%以上にする	割合 7.63%	0

平成21年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,387,416kwhを上回らない ようにする	1,334,880kwh −3.8%	0
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が1,623㎡を上回らないよう にする	1,191 m³ −26.6%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が14,890㎡を上回らないよう にする	14,402 m³ −3.3%	0
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が93%を下回らないように する	資源化率 94.4%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が75%を下回らないように する	資源化率 73.4%	•
平成19年度を基準として、ガソリン 使用量を5%以上削減する	ガソリン使用量を32,800L以下にする	32,837L +0.1%	•
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを150基設置する	57基設置	•
地下水の涵養(2) 透水性舗装による歩道整備の推進	透水性舗装により歩道を600㎡整 備する	2,000㎡設置	0
家庭における地球温暖化防止対 策の推進	住宅用機器の購入当初予算執行 率を95%以上にする	100%執行	0
緑の保全・回復・創出の推進(1) 生け垣設置の推進	生け垣の新設150mに対し助成す る	70mに助成	•
環境意識の啓発	市民・職員を対象とした講座を3回以上 実施し、延べ200人以上の参加	講座:25回 延べ参加人数:784人	0
可燃系排出物の削減	可燃系排出物を95,236kg以下にする	88,015kg -7.6%	0
不燃系排出物の削減	不燃系排出物を13,919kg以下にする	12,179kg -12.5%	0

平成22年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況

本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,387,416kwhを上回らない ようにする	1,409,873kwh +1.6%	•
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が1,623㎡を上回らないよう にする	1,197m ³ −26.2%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が14,890㎡を上回らないよう にする	14,166 m³ -4.9%	0
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が93%を下回らないように する	資源化率 93.9%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が75%を下回らないように する	資源化率 78.4%	0
平成19年度を基準として、ガソリン 使用量を5%以上削減する	ガソリン使用量を30,839L以下にする	30,298L −1.8%	0
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを140基設置する	35基設置	•
地下水の涵養(2) 透水性舗装による歩道整備の推進	透水性舗装により歩道を600㎡整 備する	900㎡設置	0
家庭における地球温暖化防止対 策の推進	住宅用機器の購入助成件数を108 件以上にする	118件助成	0
緑の保全・回復・創出の推進(1) 生け垣設置の推進	生け垣の新設150mに対し助成する	124mに助成	•
環境意識の啓発	市が実施する環境学習講座の延べ人 数を600人以上にする	延べ846人参加	0
可燃系排出物の削減	可燃系排出物を94,805kg以下にする	89,993kg -5.1%	0
不燃系排出物の削減	不燃系排出物を13,678kg以下にする	12,016kg -12.2%	0

平成23年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
本庁舎における電気使用の抑制	使用量1,387,416kwhを上回らない ようにする	1,157,675kwh -16.6%	0
本庁舎におけるガス使用の抑制	使用量が1,623㎡を上回らないよう にする	1,261 m³ −22.3%	0
本庁舎における水道使用の抑制	使用量が14,890㎡を上回らないよう にする	10,807 m³ −27.4%	0
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が93%を下回らないように する	資源化率 93.1%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	資源化率が75%を下回らないように する	資源化率 80.9%	0
平成19年度を基準として、ガソリン 使用量を5%以上削減する	ガソリン使用量を30,839L以下にする	30,550L −0.9%	0
地下水の涵養(1) 雨水浸透ます設置の推進	雨水浸透ますを125基設置する	35基設置	•
地下水の涵養(2) 透水性舗装による歩道整備の推進	透水性舗装により歩道を1,000㎡整 備する	785㎡設置	•
合流式下水道の改善(1) 雨水ますへの浸透管設置の推進	870基の雨水ますに浸透管を設置する。	370基に設置	•
合流式下水道の改善(2) 素面制御装置等の設置	5箇所の雨水吐き室に水面制御装 置等を設置する。	5箇所設置	0
環境意識の啓発	市が実施する環境学習講座の延べ人 数を660人以上にする	延べ660人参加	0
緑の保全・回復・創出の推進	生け垣の新設150mに対し助成する	54mに助成	•
CO ₂ の削減(1) 本庁舎における省エネルギー対策	市庁舎のガラス150箇所について 複層ガラスを導入する。	150箇所に導入	0

1多んはしていしょうかいみ かかり カリカル かり 鬼 リノサ に	住宅用機器の購入250件以上に対 し助成する		0
CO2の削減(3) 家庭における地球温暖化防止対策の推進	太陽光・太陽熱利用機器の購入設置10件に対し助成する。	64件助成	0
可燃系排出物の削減	可燃系排出物を94,805kg以下にする	83,489kg -11.9%	0
不燃系排出物の削減	不燃系排出物を13,678kg以下にする	11,233kg -17.9%	0

平成24度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
全公共施設の光熱量に伴うCO ₂ 排出量の削減	平成21年度におけるCO ₂ 排出量 (13,568t-CO ₂)を上回らないように する	13,101t-CO ₂ -3.4%	0
車両燃料使用に伴うCO₂排出量 の削減	平成21年度におけるCO ₂ 排出量 (204t-CO ₂)を上回らないようにす る	183t-CO ₂ -10.3%	0
環境確保条例に係る温室効果ガス総量削減義務制度対象施設の 光熱量に伴う温室効果ガス排出 量の削減	平成15~17年度平均におけるCO ₂ 排出量(4,282t-CO ₂)から8%以上 CO2を削減する	3,612t-CO ₂ -15.6%	0
グリーン購入の推進	 グリーン購入率を80%以上にする。 	91.0%	0
本庁舎における電気使用の抑制	平成23年度における電気使用量 (1,157,675kwh)を上回らないように する	1,176,702kwh 1.6%	•
本庁舎におけるガス使用量の抑 制	平成23年度におけるガス使用量 (1,261㎡)を上回らないようにする	1,234㎡ −2.1%	0
本庁舎における水道使用量の抑 制	平成23年度における水道使用量 (10,807㎡)を上回らないようにする	10,632 m ³ -1.6%	0
可燃系排出物の削減	平成23年度における可燃系排出物 排出量(83,489kg)を上回らないよう にする	98,351kg 17.8%	•
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	平成23年度における可燃系排出物 の資源化率(93.1%)を下回らないよ うにする	資源化率 94.1%	0
不燃系排出物の削減	平成23年度における不燃系排出物 排出量(11,233kg)を上回らないよう にする	11,071kg -1.4%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	平成23年度における不燃系排出物 の資源化率(80.9%)を下回らないよ うにする	資源化率 81.5%	0

平成25年度			
環境目的	環境目標	結果	達成状況
全公共施設の光熱量に伴うCO ₂ 排出量の削減	平成21年度におけるCO ₂ 排出量 (13,568t-CO ₂)を上回らないように する	12,744t-CO ₂ -6.1%	0
車両燃料使用に伴うCO₂排出量 の削減	平成21年度におけるCO ₂ 排出量 (204t-CO ₂)を上回らないようにす る	175t-CO ₂ -14.2%	0

環境確保条例に係る温室効果ガス総量削減義務制度対象施設の 光熱量に伴う温室効果ガス排出 量の削減	平成15~17年度平均におけるCO ₂ 排出量(4,282t-CO ₂)から8%以上 CO2を削減する	3,610t-CO ₂ -15.7%	0
グリーン購入の推進	グリーン購入率を80%以上にする。	93.6%	0
本庁舎における電気使用の抑制	平成23年度における電気使用量 (1,157,675kwh)を上回らないように する	1,176,359kwh 1.6%	•
本庁舎におけるガス使用量の抑 制	平成23年度におけるガス使用量 (1,261㎡)を上回らないようにする	1,116m³ -11.5%	0
本庁舎における水道使用量の抑 制	平成23年度における水道使用量 (10,807㎡)を上回らないようにする	10,634m ³ -1.6%	0
可燃系排出物の削減	平成23年度における可燃系排出物 排出量(83,489kg)を上回らないよう にする	97,855kg 17.2%	•
可燃系排出物の資源化率の維持 向上	平成23年度における可燃系排出物 の資源化率(93.1%)を下回らないよ うにする	資源化率 94.1%	0
不燃系排出物の削減	平成23年度における不燃系排出物 排出量(11,233kg)を上回らないよう にする	11,149kg -0.7%	0
不燃系排出物の資源化率の維持 向上	平成23年度における不燃系排出物 の資源化率(80.9%)を下回らないよ うにする	資源化率 81.8%	0